

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成28年9月23日 (2016.9.23)

【公表番号】特表2015-527366(P2015-527366A)

【公表日】平成27年9月17日 (2015.9.17)

【年通号数】公開・登録公報2015-058

【出願番号】特願2015-528591(P2015-528591)

【国際特許分類】

C 0 7 K	19/00	(2006.01)
A 6 1 K	39/395	(2006.01)
A 6 1 P	37/06	(2006.01)
A 6 1 P	31/00	(2006.01)
A 6 1 P	35/00	(2006.01)
A 6 1 P	29/00	(2006.01)
A 6 1 P	7/04	(2006.01)
A 6 1 P	21/00	(2006.01)
A 6 1 P	27/02	(2006.01)
A 6 1 P	19/02	(2006.01)
A 6 1 P	17/04	(2006.01)
A 6 1 P	9/10	(2006.01)
A 6 1 P	3/10	(2006.01)
A 6 1 P	9/00	(2006.01)
A 6 1 P	1/04	(2006.01)
A 6 1 P	31/12	(2006.01)
A 6 1 P	31/06	(2006.01)
A 6 1 P	31/04	(2006.01)
A 6 1 K	45/00	(2006.01)
C 0 7 K	16/00	(2006.01)
C 0 7 K	16/28	(2006.01)
C 1 2 N	15/09	(2006.01)

【 F I 】

C 0 7 K	19/00	Z N A
A 6 1 K	39/395	Y
A 6 1 P	37/06	
A 6 1 P	31/00	
A 6 1 P	35/00	
A 6 1 P	29/00	
A 6 1 P	7/04	
A 6 1 P	21/00	
A 6 1 P	27/02	
A 6 1 P	19/02	
A 6 1 P	29/00	1 0 1
A 6 1 P	17/04	
A 6 1 P	9/10	
A 6 1 P	3/10	
A 6 1 P	9/00	
A 6 1 P	1/04	
A 6 1 P	31/12	
A 6 1 P	31/06	

A 6 1 P 31/04
A 6 1 K 45/00
C 0 7 K 16/00
C 0 7 K 16/28
C 1 2 N 15/00 A

【手続補正書】

【提出日】平成28年8月3日(2016.8.3)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

F a bドメインと、
1つ以上のF cドメインと、
1つ以上の多量体化ドメインと、
を備えるストラドボディであって、
前記1つ以上の多量体化ドメインが、2つのF cドメインを分離するか、前記1つ以上のF cドメインのカルボキシ末端に位置し、
前記1つ以上の多量体化ドメインが、当該ストラドボディを多量体化する、
ストラドボディ。

【請求項 2】

前記1つ以上の多量体化ドメインが、独立して、イソロイシンジッパー、I g G 2 ヒンジ、及びG P P 反復からなる群から選択される、請求項 1 に記載のストラドボディ。

【請求項 3】

当該ストラドボディが、少なくとも1つのI g G 2 ヒンジドメインを備え、
前記I g G 2 ヒンジドメインのアミノ酸配列が、配列番号 3 に少なくとも80%の相同であり、
前記I g G 2 ヒンジが、当該ストラドボディを多量体化する、
請求項 1 に記載のストラドボディ。

【請求項 4】

当該ストラドボディが、少なくとも1つのイソロイシンジッパーを備え、
前記少なくとも1つのイソロイシンジッパーのアミノ酸配列が、配列番号 3 2 に少なくとも80%相同であり、
前記イソロイシンジッパーが、当該ストラドボディを多量体化する、
請求項 1 に記載のストラドボディ。

【請求項 5】

当該ストラドボディが、1つのF cドメインを備え、
多量体化ドメインが、前記F cドメインのカルボキシ末端に位置する、
請求項 1 に記載のストラドボディ。

【請求項 6】

当該ストラドボディが2つの多量体化ドメインを備える、請求項 1 に記載のストラドボディ。

【請求項 7】

前記2つの多量体化ドメインが、イソロイシンジッパー及びI g G 2 ヒンジ、又はI g G 2 ヒンジ及びG P P 反復である、請求項 6 に記載のストラドボディ。

【請求項 8】

前記2つの多量体化ドメインが、2つのF cドメインを分離する、請求項 7 に記載のストラドボディ。

トラドボディ。

【請求項 9】

前記 2 つの多量体化ドメインが、前記 1 つ以上の F c ドメインのカルボキシ末端に位置する、請求項 7 に記載のストラドボディ。

【請求項 10】

前記少なくとも 1 つの F c ドメインが、I g G 1 F c ドメインであり、

前記 I g G 1 F c ドメインが、I g G 1 C H 2、及び I g G 1 C H 3 を備える、

請求項 1 に記載のストラドボディ。

【請求項 11】

前記少なくとも 1 つの I g G 1 F c ドメインのアミノ酸配列が、配列番号 2 に少なくとも 80 % 相同である、請求項 10 に記載のストラドボディ。

【請求項 12】

当該ストラドボディが、アミノ末端からカルボキシ末端にかけて、

(a) F a b ドメインと、

(b) 第 1 の F c ドメインと、

(c) イソロイシンジッパーと、

(d) I g G 2 ヒンジと、

(e) 第 2 の F c ドメインと、

を備える、請求項 1 に記載のストラドボディ。

【請求項 13】

当該ストラドボディが、アミノ末端からカルボキシ末端にかけて、

(a) F a b ドメインと、

(b) 第 1 の F c ドメインと、

(c) I g G 2 ヒンジと、

(d) 第 2 の F c ドメインと、

を備える、請求項 1 に記載のストラドボディ。

【請求項 14】

当該ストラドボディが、アミノ末端からカルボキシ末端にかけて、

(a) F a b ドメインと、

(b) F c ドメインと、

(c) イソロイシンジッパーと、

(d) I g G 2 ヒンジと、

を備える、請求項 1 に記載のストラドボディ。

【請求項 15】

前記 F a b ドメインが、E G F R、H e r 2 / n e u、C D 20、R S V F タンパク質、又は T N F に特異的である、請求項 1 に記載のストラドボディ。

【請求項 16】

前記ストラドボディが、アミノ末端からカルボキシ末端にかけて、

(a) F a b ドメインと、

(b) F c ドメインと、

(c) I g G 2 ヒンジと、

(d) イソロイシンジッパーと、

を備える、請求項 1 に記載のストラドボディ。

【請求項 17】

前記ストラドボディが、アミノ末端からカルボキシ末端にかけて、

(a) F a b ドメインと、

(b) F c ドメインと、

(c) I g G 2 ヒンジと、

を備える、請求項 1 に記載のストラドボディ。

【請求項 18】

前記ストラドボディが、アミノ末端からカルボキシ末端にかけて、

(a) F a b ドメインと、

(b) F c ドメインと、

(c) イソロイシンジッパーと、

を備える、請求項 1 に記載のストラドボディ。